

## 兵庫医科大学 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者もしくはその代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者の方に不利益が生じることはありません。

研究課題名	タッチパネルを用いた簡便な認知機能・精神疲労の測定課題の開発 3 [倫理審査受付番号：第 4417 号]
研究責任者氏名	土江 伸誉
研究機関長名	兵庫医科大学長 鈴木 敬一郎
研究期間	2023 年 5 月 29 日 ~ 2026 年 3 月 31 日
研究の対象	以下の 2 つの研究に研究対象者として参加された方を対象とします。
	『タッチパネルを用いた簡便な認知機能・精神疲労の測定課題の開発(承認番号第 19013 号)』 『タッチパネルを用いた簡便な認知機能・精神疲労の測定課題の開発 2(受付番号第 21007 号)』
	西暦 2019 年 7 月 22 日 ~ 2021 年 3 月 31 日 西暦 2021 年 6 月 3 日 ~ 2023 年 3 月 31 日
研究に用いる 試料・情報の種類	試料等 カルテ情報 <input checked="" type="checkbox"/> アンケート <input checked="" type="checkbox"/> その他 ( 実験課題のデータ )
	取得の方法： 診療の過程で取得 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ( 上記研究への参加 )
研究目的・意義	現在、認知機能の検査は、一部の知能テストを除けば認知症の検査が中心であり、健常な方を対象とするものはほとんどありません。精神疲労についても、確立された検査方法はまだなく、客観的な測定は非常に困難とされています。本研究では、タッチパネルを用いて簡便に実施できる 4 つの心理学実験課題に注目し、これらの課題の成績と認知機能や精神疲労との関係を明らかにすることを目指します。この目的を達成することにより、健常者の認知機能や精神疲労を簡便かつ客観的に測定できる検査方法の開発に繋がる可能性があります。
研究の方法	ストループ、心的回転、系列反応、短期記憶という 4 つの心理学実験課題と GHQ 精神健康調査、ラザルス式ストレスコーピングインベントリー、CES-D、NEO-FFI という 4 つの質問紙調査を実施します。得られたデータを総合的に分析し、各課題の遂行成績と精神的・身体的疲労、ストレス、抑うつ、パーソナリティ(性格)の諸特性との関係について検討します。 より多くのデータを用いて確実な分析を実施するため、研究内容が本研究

	と類似している 『タッチパネルを用いた簡便な認知機能・精神疲労の測定課題の開発(承認番号第 19013 号)』 および 『タッチパネルを用いた簡便な認知機能・精神疲労の測定課題の開発 2(受付番号第 21007 号)』 で得られたデータを本研究で得られたデータと合算して使用します。
個人情報の取り扱い	分析に用いるデータは、誰のデータが分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
本研究に関する連絡先	リハビリテーション学部 心理学研究室 担当者氏名：土江伸誉 平日(9:00-17:00) 研究室電話：078-304-3123 / メール：doe@hyo-med.ac.jp 夜間・休日 メール：doe@hyo-med.ac.jp